



季節感

モズは高鳴き、  
スズメは喜び群集う！  
今年も黄金色に  
実りの秋...  
平成18年10月2日  
福岡市西区吉武附近  
大塚俊樹

イベント情報

2006年度(平成18年度)  
NACS - J自然観察指導員講習会は、  
2006年11月3日(祝)~5日(日)  
国立夜須高原少年自然の家(筑前町)

募集中

第390回自然観察指導員講習会の準備を進めています。この福岡県での開催運営を支える人を募集中です。  
新しい仲間の誕生をみんなでもり立てようではありませんか。3日間協力できる人も、1日のみの人も、事務局まで連絡を下さい。受講者でない立場で良い経験になりますので、お願いします。



九重山や祖母山などに良く出かけていたが、夜、テントの中や山小屋で飲んだ酒の味しか思い出せない。高校教員の最初は、山岳部顧問として生徒のしごきに明け暮れていた。山の自然に関心を持つようになったのは、クマの師匠である立石敏雄先生(故人・元しんつくし山岳会会長)に出会ってからである。弟子入りしたのは1968年である。この頃の福岡平野に面した山々は尾根筋まで殆どが雑木林または原野(草原など)で、雑木林は新炭利用のため定期的に伐採されていた。この頃のイメージが頭の隅にあるため、久しぶりに山の林をしげしげと眺めると吃驚させられるのである。(この話 次号に続く)



熊海居人通信

#7

近頃、森や林の姿が昔と違ってきた。遠くから眺めるとそうでもないが、昔から慣れ親しんでいるはずの山の林内に久し振りに入ると、風景の変化に思わずはっとし感動に浸ることがある。特定の樹木が成長し一帯を圧している姿が目に見え込んでくるからである。特に、中学3年生から登り始めた宝満山などは、50年を超える登山歴となっている。昨日のように思えるが、実は半世紀前の姿から見ているのである。  
振り返ってみれば、高校生時代は山頂付近の岩場にヤモリのようにはばり付いていた思い出しかない。また、途中の山道は友人と、いかに短時間で上り下りができるかを競い合い、途中の風景など目にも入らなかった。この頃は、西鉄太宰府駅から山頂まで1時間30分が目撃タイムであった。大学生時代は

環境フェスティバルふくおか2006

~続けよう、私にできること みんなにできること~

いよいよ近づいてきました!

2006年10月28日(土)~29日(日)  
(両日とも10:00~16:00)

福岡市役所 ふれあい広場

『自然と遊ぼう! 自然に学ぼう!』をテーマに自然遊びを楽しみながら自然を体感し、自然環境の大切さをアピールしていきたいと思っています。  
(詳細は自然感くすのき第134号(9月号)及び同封のチラシを参照下さい)  
当日、参加し、一緒に遊び、活動して下さる会員の方は事前に事務局までご連絡を下さい。  
大勢の会員の参加をお願いします!

担当 大塚俊樹

『身近なフィールド観察会』(会長；吉國正郎) 10月例会 **第38回 九重一泊観察会**の案内

日時； 18年10月28日(土)～29日(日) 1泊2日

1日目 10月28日(土)

集合； 16時 国民宿舎コスモス荘前駐車場(大駐車場)  
(大分県玖珠郡九重町田野228-1)

JR久大本線豊後中村駅 牧ノ戸峠行きバス(50分) コスモス荘前下車

九重IC 国道210号線 県道経由18km約30分

宿泊； 国民宿舎コスモス荘(0973-79-2221)

予算； 8,240円(1人)

宿泊と夕食朝食代7,400円+登山弁当代840円(アルコール代、その他は含んでおりません)

2日目 10月29日(日) 坊がつるまで登山 案内人 山下浩之氏

集合； 7時：50分 コスモス荘前駐車場 出発 8時

コース； 吉部集落経由 登山口まで車で移動 登山口駐車 大船林道 坊がつるまで登山

山々を眺めて昼食(1時間) 13時 下山開始 暮雨の滝 途中観察しながら 登山口へ

車で福岡へ 福岡着20時頃の予定

参加申込締め切り：10月26日(木) 吉國正郎まで

**連絡先**

電話・ファックス；092-571-6000(昼)

自宅；092-565-2664(夜) 携帯；090-8223-6272

ナイス福岡ホームページと掲示板のご案内…アドレスは、

<http://www.kurabird.com/>

です。

ここを開くと、「会報くすのき」のカラー原が見れます。

また、「掲示板入口」をクリックすると、会員の皆さんのやり取りを読んだりメールのやり取りをしたりできますよ。

ぜひご覧になってくださいね。



ナイス福岡の会員で、この行事に協力してみたいと思われた方は、事務局田村まで連絡下さい。

福岡市環境デー事業「秋の森林ウォッチング」

主催 福岡市環境局

環境デー事業のひとつとして、自然に囲まれた油山市民の森にて、植物や昆虫、野鳥などをじっくり観察することで、自然に親しみ、自然との共生や環境の保全を考える「きっかけ」をつくるのがねらいです。

実施日：平成18年11月18日(土) 9:00～16:00

実施場所：油山市民の森

集合場所 福岡市役所議会棟玄関前(福岡市中央区天神1-8-1)

**注意事項：** 福岡市役所に集合後、現地までは貸切バスで移動します。

歩きやすい靴と、長袖・長ズボンと帽子を着用し、

リュックサックなどで参加して下さい。

昼食や飲み物、筆記用具は各自で持参して下さい。

雨天決行(雨天の場合は雨具(カッパが望ましい)を持参して下さい)

**募集概要：** 市政だより11月1日号

**募集人員：** 50名 参加費用：無料

**対象者：** 福岡市内在住又は通勤・通学する人。

(市外からの通勤・通学者は応募時記載)

**参加費用** **無料**

**募集方法：** はがき、FAX、E-mailにより受付

参加者全員の氏名、年齢、郵便番号、住所、

電話番号を明記のうえ応募

**応募締切：** 平成18年11月9日(木)(はがきは同日必着)

応募・問合せ先：福岡市環境局総務部環境啓発課 担当：定岡，渡邊

住所 〒810-8620(住所不要) TEL 733-5381 FAX 733-5592 E-mail k-keihatsu.EB@city.fukuoka.jp

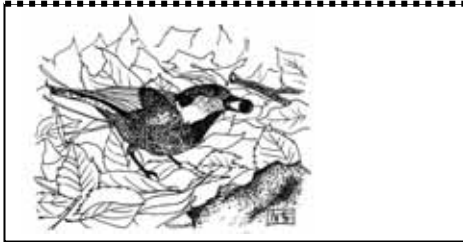
日本野鳥の会福岡支部 主催

参加費：100円（中学生以下無料）

10/15(日) 11/19(日)  
天拝山探鳥会（筑紫野市）  
時間：9:00～12:00  
集合：天拝山歴史自然公園  
問合せ：092-920-7112（山本勝）

10/28(土) 11/25(土)  
久末ダム探鳥会（福岡町）  
時間：9:00～12:00  
集合：久末ダム多目的広場横駐車場（管理事務所下）  
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

11/5(日)  
今津探鳥会（福岡市西区）  
時間：9:00～12:00  
集合：玄洋高校西側道路  
問合せ：092-891-9005（神園道男）



11/11(土)  
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）  
時間：9:00～12:00  
集合：ポート乗り場前  
問合せ：092-573-1827（森健児）

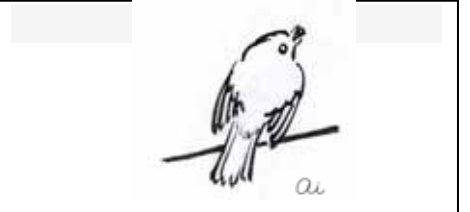
11/12(日)  
和白海岸探鳥会（福岡市東区）  
時間：9:00～12:00  
集合：JR 和白駅前の公園  
問合せ：092-681-4474（三宅僚）

日本野鳥の会筑後支部 主催

参加費：100円（中学生以下無料）URL: [http://homepage3.nifty.com/nacs-j\\_tajima/](http://homepage3.nifty.com/nacs-j_tajima/)

10/22(日)  
濃施山公園探鳥会（高田町）  
時間：9:00～  
集合：公園内すいせん橋  
問合せ：0944-58-1672（野田）

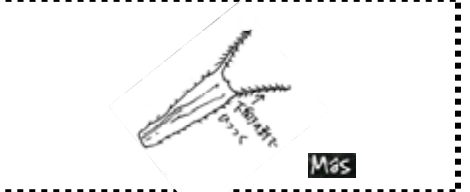
11/5(日)  
花立山（久留米市）  
時間：10:00～13:00（弁当必要）  
集合：城山公園駐車場  
問合せ：090-4516-4467（木原）



久留米の自然を守る会 主催

10/15(日)  
10月例会337回  
「ネイチャーゲームと自然観察会」

時間：9:30～15:00  
集合：高良内幼稚園駐車場  
目的地：四季の森  
問合せ：0944-42-1942（金原優子）



和白干潟を守る会 主催

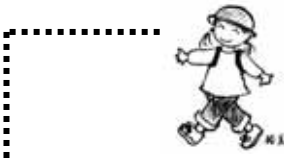
問合せ：定例会議 092 606 5588（田中貞子）、クリーン作戦 092 661 1594（田辺）

10/28(土)  
守る会定例会議  
時間：10:30～13:00  
集合：和白干潟を守る会事務所

10/28(土)  
クリーン作戦 と自然観察会  
時間：15:00～17:00  
集合：海の広場 駐車場なし  
長靴・軍手があると便利



福岡植物友の会 主催



10/15(日)  
基山（山口）秋の植物  
スズムシソウ、コキンバイザサ

要予約  
詳細は：092-947-6536（大吉博子）

福岡市油山自然観察の森 主催

往復ハガキでの申込方法はハガキに「行事名・行事実施日・住所・氏名・年齢・電話番号」を記入の上、自然観察センターまでお送り下さい。

10/21(土)  
（牧場まつり）  
森のクラフト工房  
どんぐりや小枝、マツボックリを使って、オリジナルの作品をつくりま  
す。  
雨天実施  
時間：10:00～13:00  
対象：一般・定員なし  
申込み：不要 随時受付

10/22(日)  
秋の実りとバードウォッチング  
渡り途中の小鳥や、木の実をついばむ  
鳥たちのようすを観察します。  
雨天実施  
時間：10:00～13:00  
対象：一般・定員なし  
申込み：不要 9:30から受付



問合せ：油山自然観察センター  
参加費：100円  
〒811-1355  
福岡市南区桧原夫婦石 855-1  
TEL：092-871-2112  
開館 9:00～16:30（月曜休館）



## 9 / 3 (日) のバッタ観察会報告

七隈線橋本駅に5名が集まりました。徒歩で室見川河川敷公園へ移動。今回の目的は、どんなバッタ類が生息しているか観察することです。その中で、「自然しらべ2006」に遅まきながら参加することでした。まずバッタ類をはじめ、草原の昆虫を観察するために、参加者みんなで周りから中心に向かってバッタたちを追い込む囲い込み法をもちいたのですが、もくろみは失敗しました。草の背丈が10～20cmもあるので逃げやすいのか、その上少人数であったために追手不足で上手く囲めず、などの原因かも。ともかくピョンピョン跳ねていたのですが・・・。

バッタたち、「ざまーあ見ろ」といわれているような気分でした。

結局、一人一人捕虫網で捕らえ、確認しました。ショウリョウバッタは多く、オンブバッタは1個体のみ、ショウリョウバッタモドキには出会えず。トノサマバッタは雄2、雌2を確認、クルマバッタとクルマバッタモドキはわからずでした。

この後、土手の大きなセンダンの木の木陰で休んでいると、時間の流れをわすれてしまいそうな、そんな時がありました。

この時見かけた野鳥は、ハクセキレイ・セグロセキレイ・ツバメ・コシアカツバメ・ダイサギ・コサギ・ササゴイ・コチドリ・イソシギ・カワセミ・スズメ・ムクドリ・ミサゴの13種でした。

田字草（写真は本のむし）



とのさま



しょうりょう



おんぶ



つるぼ



### 三国丘陵の自然を楽しむ会の観察会御礼



2006年9月18日、台風の爪痕も痛々しい簡保跡地で観察会を行いました。

後片づけでお忙しいにもかかわらず、4名の参加者がありました。ありがとうございました。

帰り際に見つけた虫、シリアゲムシと思っていたのですが、違うようですね。いったい何者でしょう。

観察の詳細は虫の目、鳥の目通信をご覧ください。  
(松永紀代子)



この記事を読むと人間の林業のあり方が問われているんだと思いました。

大造林はやったものの、人間の経済の仕組みから手入れの少なさが台風に弱い森林を生み出したようです。そのことが、シカの好む食べ物の増大に繋がって、シカの数の増加につながっているのではないかと思います。

林業の分野でも、自然との共生に失敗した結果がこんな形で現れているのでしょうか。 田字草



# シカ大繁殖 林業打撃

県内のシカの生息頭数が、91年の台風を機にそれまでの5〜10倍にあたる1万頭以上にまで膨れ上がり、林業に大きな打撃を与えている。風倒木となったスギやヒノキなどの針葉樹のあとに、シカが葉を好む広葉樹が多く育つたことなどが原因とみられる。県などがシカの食害を防ぐ工夫や、銃による駆除に取り組んでいるが決定的な効果はなく、被害は広がっている。

## 1万頭以上 駆除・苗の保護 決め手なく 生息域拡大



シカの食害を防ぐために筒をかぶせたヒノキの苗＝築上町寒田で

県内にはシカは元々、も英彦山周辺などの筑豊1千〜2千頭程度しかいなかった。生息エリアなどの築上郡、豊前市まで増えてしまった。その原因は、19号台風でスギやヒノキなどの針葉樹が広範囲で倒れたことにあり、19号台風でスギやヒノキなどの針葉樹が倒れたことにより、シカが好んで食べるアオキなどの広葉樹が繁茂した。食糧が急激に増えたことでシカも大繁殖したという。

また角をこすりつける習性による被害も深刻だ。シカはスギやヒノキの幹に角をこすりつけて研ぐような行動をする。このときに樹皮がはがれ、樹幹に水分などを送る形成層が傷つき、大きな木でも枯れてしまう。県によると、05年には被害額は2億900万円にも上ったという。県はこうした被害を防ぐために、01年にシカ保護管理計画を策定し、狩猟による捕獲に取り組んできた。計画では、同年に6500頭いるとみられたシカを、06年度末には2500頭に減らす予定だったが、04年の調査で逆に1万頭以上に増えていたことがわかった。このため、狩猟期間を1カ月延長したうえ、これまで許可するなど、毎年2200頭の捕獲を目指して取り組んでいる。

一方、木の苗をシカから守る対策もとられている。各地でフェンスや有刺鉄線を張ったさくが作られ、総延長は2000m以上にのぼる。苗を透明のパイプで覆ったり、トゲのある布を幹にまいたりする方法も試されている。ライオン

のふんをまくとシカが嫌って近寄らない、といった効果が他県であがっているように、シカが嫌がるにおいのするものをまく方法もとられている。しかし、カバーできる面積や効果の持続など、いずれも一長一短あり、決定的な対策にはなっていないという。県緑化推進課の日高昭広課長技術補佐は「いまのところイノシシのように農業への被害は出ていないが、シカはイネ科の植物や穀物も食べる。食性が変わる危険もある。早く適正な生息数にする必要がある」と話している。

### 風倒木後にエサの広葉樹

ニュース  
イノサイド

朝日 2006. 10. 2

(神崎卓征)



「気候変動+2」 責任編集 山本良一  
Think the Earth Project 編  
ダイヤモンド社 1200円

工業化以前と比較して、気温上昇が2を超えると、地球規模で気候リスクが急激に増大するという研究をもとに、平均気温の上昇を抑える長期目標としてEUが定めた温度が、この本の表題となっている。

書籍の紹介

日本人の2005年の平均寿命は男性が78・53歳、女性が85・49歳です。私の場合あと16年半。2022年の予測では「+1.7」。この予測は、対策を何も採らないとしてのシミュレーションです。評論家ではなく実務家が求められている。  
(本のむし)

これは何だろう!?



これは何だか解かりますか?  
9月号の答えはキブシ科キブシの若い果実(大塚俊樹氏撮影)でした。

### 事務局からのお知らせ

インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。  
ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。

### 会費振込について

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。  
各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。  
なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

### 皆に知らせたいことはありませんか?

皆さんが行っている観察会やイベントの案内、自然保護に関する情報やご意見、お薦めの本の紹介などを寄せ下さい。原稿は定例会の一週間前までに事務局にお送り頂くとその月の会報に載せることができます。皆さんの情報をお待ちしています。

### 定例会に参加してみませんか?

本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として毎月第2金曜の18:00~20:00ごろまで自然案内舎(有)クラブにて行っています。会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのおこしを心よりお待ちしております!

次回の定例会は、**11月10日(金)**午後6時より事務局で行います。  
11月号の原稿は、10/31(火)までに届くようにお願いします。

### 他団体の会報の紹介

福岡植物友の会 会報 平成18年9月号  
日本野鳥の会筑後支部 まめわり第66号 2006年10月1日  
島根県自然観察指導員連絡協議会 おとしぶみ64 2006.8.  
(社)大分野生研 会報 茜っ子 No.52 2006-8-1  
九州電力(株) 2006九州電力環境アクションレポート  
自然観察指導員熊本県連絡会 自然観察 第113号(06.9.26)  
福岡県青少年アンビシャス運動推進室 アンビシャス通信vol.32 september 2006

色いろいろばなし  
黄金はもと「きかね」で、それを語源にして「こかね」「くかね」ができたのだ。  
「こかね」は金の異称。「くかね」は上代語で、「金」の字をあてた。「銀も金も玉も何せむにまざる宝子にしかめやも(しろがねもくかねもたまもなにせんにまされるたからこにしかめやも)」万葉集・山上憶良は有名ですね。 ついでに、日本書紀には、「金色(こかね)の靈(あやしき鶏(とひ)ありて...」神武東征の有名なお話。この鳥は「ツビ」。金色の「ツビ」観たい。  
《本のむし》 資料は当紙124号で御紹介したものを使わせて頂いています。

黄金田や刈田刈田の市松に(凡夫)



**編集後記** : 9/8定例発送会は、冷川昌彦・大塚俊樹・重松尚紀・山本勝・鶴田義明が参加。欠席の連絡は田中健二・石橋英明・西村裕美・田村耕作。定例会のために柿と蜜柑(MY)の差し入れがあり、いただきました。感謝。  
9月下旬から晴天が続く、10月に入ってからもお月見によか天気が続いています。中秋の月を楽しんでおりますよ。でも今月は講習会の準備で多忙なり。田字草

お問合せ: 福岡県自然観察指導員連絡協議会 (NAIS Fukuoka: The Nature Interpreter Society of Fukuoka)  
代表: 冷川昌彦 / 事務局長: 大塚俊樹 / 編集: 田村耕作・山本勝・松永紀代子 / 会計: 宮原俊彦  
〒810-0061 福岡市中央区西公園 8-17 自然案内舎(有)クラブ内 TEL & FAX: 092-732-7042  
URL: <http://www.kurabird.com/> 掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>